藤沢市 令和3年度事務事業評価シート簡易版(令和2年度分)

No. 3

事務事業名		市民センター管理費											担	部課名	市民自治部鵠沼市民センター			
チがチネロ					,	11 11/			Ħ	工具			当課	新部課名	名			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	环	課等の長	山口	秀俊	電話	6297

Ⅰ <u>. 事業概</u>	要											
事業開始年	F度	平成	15	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質		任意自治	事務	
事業概要		地域のま	ちづくり	の拠点と	して、市民も	ンターの機能	を果たす	ために、施設	を維持し、	行政サービスの	の提供を図る。)
対象		1. 個人		市民(鵠	沼地区)						57,221	人
根拠法令	等			į								
事業実施ቦ				機能を維	持し,適切な	運営管理を行	うた。 -					
事業実施		直接		-{	/ * = 2	tl- 1:tl- 1: ∧	د د اید	* ^				`
手法 (該当す	д	■ 安託・	·指定管	了埋	(委託)	先 : 株式会 容 : 施設総)
もの全て		□ 補助∢	金•負担	旦金	(And 41.1	: " " " " " " " " " " " " " " " " " " "	口 小下1.1 E	小工术仍女儿)
チェック)	□ そのf			(•)

2. 歳出支出済額及び財源内訳

		事業費節別内訳		
歳	R2年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	支出済額	需用費	-	- 1712 1 2 - 1111 2 2 1
		委託料		
	23,380	使用料及び賃借料		軽自動車賃借料
出	千円	その他	1,826 千円	旅費・役務費・備品購入費・公課費
		事業費節別財源内訳		
	R2年度_	費 目	支出済額 (千円)	3. 事務事業に関わる職員数
財	支出済額			
源		使用料•手数料	13 千円	常時勤務職員※
内	23,380	国庫支出金		短時間勤務職員(再任用・任期)
訳	千円	県支出金		合計
		その他 (諸収入)	243 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務
		一般財源	23,124 千円	(フルタイム勤務)を除く
	-	·	•	△⇒上午月日時日(町里米)

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	2.00人工
短時間勤務職員(再任用•任期)	2.40人工
合計	4.40人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み,会計年度 (フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数) 6.00人

4. コスト分析

4 <u>. =</u>	ント	ガヤ	T									
	年	度			平成29	年度	平成30)年度	令和元	年度	令和2	年度
		行政	文費.	用 A		97,384		70,152		57,513		60,589
		(1)	見金	を伴う支出 (千円)		78,414		51,584		55,507		60,597
			事美	美費(支出済額)		49,681		23,469		23,151		23,380
			償還	還金利子		0		0		0		0
			人作	‡費合計(①+②+③)		28,733		28,115		32,356		37,217
コス	+			①常時勤務職員等の給与等		21,413		20,628		24,280		27,608
l^	支出			②会計年度任用職員の報酬等		6,872		6,858		6,921		8,527
1	ш			③退職金相当額		448		629		1,155		1,082
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		18,970		18,568		2,006		-8
			1)	域価償却費		19,221		17,652		0		0
			② i	退職給与引当金繰入額		-251		916		2,006		-8
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			44	その他()		0		0		0		0
市	民1,	人ある	たり	の負担額 A/人口 (円)	227.80	427,501	163.40	429,317	132.81	433,060	139.25	435,121

	指		皿!	_	単位	1	単位	_	単位	_	単位
成	標	_	標								
果	名		実	_	単位	_	単位	_	単位	_	単位
実	Ъ		績								
幺書		直で表せない効果又は上記指標名				出∙相談∙証明発行					との
小貝	設足	どができない理由		維持・運営に要す	する(修繕・光熱水費等	でも	るため、指標設	定に	なじまない。	
	実績	51単位あたりの総費用 A/実績 (円)			-		-		-		_

- ※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
- ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
- ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
- ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時 点の課題	老朽化が進み修繕を検討する必要がある。(本館:昭和56年度,新館平成15年度供用開始)
(2	課題解決のため	柔軟な予算執行が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針 地域の拠点として, 施設を良好な状態に維持し市民サービスの提供が図られた。 評 価 現状維持 事業の方向性 今後も市民センターの機能を果たすために施設を維持し、行政サービスの提供を図る。 後の方針

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

W 74 17			業務見直	しの視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク影響度 I	リスク影響度 II
3	市民組織交付金交付申請書の取次ぎについて	無	無	3	3
4	市民組織役員(変更)届の取次ぎについて	無	無	3	3
5	地域団体予算の支出・収入に関すること	無	無	3	3
17	市民センター使用申請に関すること	無	無	1	2
18	市民センター使用変更申請に関すること	無	無	1	2
19	市民センター使用取消申請に関すること	無	無	1	2
20	市民センター施設修繕に関すること	無	無	1	2
21	市民センター庁舎総合管理業務委託に関すること	無	無	1	3
22	市税その他の収入金の収納に関すること	無	無	1	1
23	戸籍の届出受付に関すること	無	無	3	1
24	住所異動届の受付に関すること	無	無	3	1
25	印鑑登録等申請受付に関すること	無	無	3	1
26	住民票等交付申請に関すること	無	無	3	2
27	印鑑登録証明書交付申請に関すること	無	無	3	1

28	戸籍の証明交付に関すること	無	無	3	1
29	住民基本台帳カード内容変更等に関すること	無	無	3	1
30	外国人住民の住居地届出受付に関すること	無	無	3	1
31	特別永住者証明書に関すること	無	無	3	1
32	通知カードに関すること	無	無	3	1
33	個人番号カードに関すること	無	無	3	1
34	国民健康保険の加入等に関すること	無	無	1	3
35	国民年金の加入等に関すること	無	無	1	
36	介護保険の申請受付等に関すること	無	無	3	1
37	後期高齢者医療制度の申請受付等に関すること	無	無	3	1
39	地区福祉窓口相談員の勤務に関すること	無	無	1	1
40	障がい福祉制度の申請受付等に関すること	無	無	3	1
41	高齢者福祉制度の申請受付等に関すること	無	無	3	1
42	児童福祉制度の申請受付等に関すること	無	無	3	1
43	特定不妊治療費助成事業申請等の受付に関すること	無	無	3	1
44	所得(課税)証明書・非課税証明書の交付に関すること	無	無	1	
45	納税証明書の交付に関すること	無	無	1	
46	固定資産税証明書の交付に関すること	無	無	1	
47	その他証明の交付に関すること	無	無	1	
48	土地及び家屋の名寄帳の閲覧に関すること	無	無	3	1
49	有償刊行物の頒布の取次ぎに関すること	無	無	1	1
50	選挙管理委員会に対する選挙執行時の補助執 行	無	無	3	
51	議会への情報提供に関すること	無	無		3

8. 部長確認欄

部名 市民自治部	平井 護	確認日 2021/8	8/5
----------	------	------------	-----

藤沢市 令和3年度事務事業評価シート簡易版(令和2年度分)

No. 4

事務事業名	業名 地域対策関係費										担	部課名	市民自治部鵠沼市民センター				
チ奶チベロ		地域的水份所具										当課	新部課名				
予算科目コード	会計 ()1 款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	环	課等の長	山口 秀俊	電話	6297	
. 事業概要	事業概要																
事業開始年度	平瓦	Ì	10	年	度	終了((予定)年度		未定	年度	事業(の性質	任意自	治事務		

Ⅰ <u>.</u> 事業概要	-								
事業開始年度	平成	10 年	E度 終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自	治事務	
事業概要	地域にお	ける安全対	†策や緊急的な課題	夏への迅速な	対応を図	3.			
対象	1. 個人	市	民(鵠沼地区)					57,221	人
根拠法令等									
事業実施内容			芯急対策や地域要	当による倒 个	(以休寺。				
事業実施 手法 (該当する	■ 直接 □ 委託	<u>実施</u> •指定管理	(:)
しい は まり る もの全てに チェック)		金•負担金	(:)
テエック)	□ その付	也	()

2. 歳出支出済額及び財源内訳

<u> </u>	双四又四河:	領及び別派内訳			
		事業費節別内訳			
葴		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容	
	支出済額	需用費	375 千円	鵠沼市民センター管理地不陸修繕	
	375				
出	4円				
		事業費節別財源内訳			
	R2年度_	費目	支出済額 (千円)	3. 事務事業に関わる職員数	
貝		分担金·負担金			令和2年度
源		使用料・手数料		常時勤務職員※	0.50人工
卢		国庫支出金		短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
訂	円千 5 円	県支出金		合計	0.50人工
		その他 ()		※再任用・任期付(フルタイム勤務	S)を含み,会計年度
		一般財源	375 千円	(フルタイム勤務)を除く	

	令和2年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工

0.00人 会計年度任用職員(配置数)

コスト分析

<u>4. </u>			_									
	年	度			平成29	年度	平成30	年度	令和元	年度	令和2	年度
		行政	女費.	用 A		5,248		5,062		5,159		4,727
		(1)	見金	を伴う支出 (千円)		5,374		5,116		5,155		4,728
			事美	美費 (支出済額)		540		297		295		375
			償道	還金利子		0		0		0		0
l_			人作	牛費合計(①+②+③)		4,834		4,819		4,860		4,353
コス	±			①常時勤務職員等の給与等		4,610		4,584		4,571		4,082
<u>`</u>	支出			②会計年度任用職員の報酬等		0		0		0		0
'	ш			③退職金相当額		224		235		289		271
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		-126		-54		4		-1
			1)	咸価償却費		0		0		0		0
			② i	退職給与引当金繰入額		-126		-54		4		-1
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			44	その他()		0		0		0		0
市」	民1ノ	人ある	たり	の負担額 A/人口 (円)	12.28	427,501	11.79	429,317	11.91	433,060	10.86	435,121

<u>_</u>	指標	_	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
成果	名	_	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
実績		直で表せない効果又は上記指標名 定ができない理由	の	緊急・応急対応に	こ関	する事業のため、	指标	票の設定はできた	il۱。		
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)		-		-		-		_

- ※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
- ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
- ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
- ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時 点の課題	緊急応対に関する迅速な情報収集と現状把握
(2) 課題解決のため の今後の取組	課内での情報共有と連絡体制の確立

) <u>. </u>		務事業の評価と今後の方針
_		緊急時の対応及び地域要望に応えることができた。
1	評価	
		事業の方向性 現状維持
		継続して地区内の諸問題に迅速に対応する。
4	今後	
(の	
3	方針	
3	拉丁	
L		

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

,-	T X Y TO THE STEET OF THE STEET		業務見直し	_の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク影響度 I	リスク影響度Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれら に係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク影響度 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満,レベル2は10%以上30%未満,レベル3は30%以上。 ※リスク影響度 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部	名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2021/8/5

藤沢市 令和3年度事務事業評価シート簡易版(令和2年度分)

No. 5

事務事業名		防災訓練等関係費										担	部課名	市民自治部鵠沼市民センター				
予切 予未有													当課	新部課名				
予算科目コード	科目コード 会計 01 款 02 項 07 目 0								細目	002	説明	01	环	課等の長	山口	秀俊	電話	6297

<u>. </u>										
事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	仁	£意自治	事務	
事業概要	防災体制の強化	とと地域信	E民の防災意	識の高揚を図	るために	総合防災訓練	東を実施する。			
対象	1. 個人	市民(鵠	湯沼地区)						57,221	人
根拠法令等	法律等	災害対策	策基本法							
事業実施内容		ルス感染物	正拡大防止 σ	かため, 訓練を	中止とした	<i>≿</i> _0				
事業実施	□ 直接実施									
手法 (該当する	■ 委託・指定		(委 託)(委託内)			҈・自治会連合)実施	Y 会)
もの全てに	□ 補助金・負	担金	(:)
チェック)	□ その他		()

2. 歳出支出済額及び財源内訳

_ · ///		は父の別派門の			
		事業費節別内訳			
歳	R2年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容	
	支出済額				
	0				
出	千円				
		事業費節別財源内訳			
	R2年度	費目	支出済額 (千円)	3. 事務事業に関わる職員数	(任用形態別)
財		分担金·負担金			令和2年度
源		使用料•手数料		常時勤務職員※	1.70人工
内	0	国庫支出金		短時間勤務職員(再任用・任期)	1.00人工
訳	千円	県支出金		合計	2.70人工
		その他 ()		※再任用・任期付(フルタイム勤利	务)を含み,会計年度
		一般財源		(フルタイム勤務)を除く	
	-			会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

<u>⁺. </u>	<u> </u>	71 1/	/1									
	年	度			平成29	9年度	平成3	0年度	令和元	年度	令和2	年度
		行政	数費用	Α		23,138		19,038		19,569		20,659
		(1)	見金を伴う支出	(千円)		19,520		19,221		19,554		20,666
			事業費(支出済額)			52		52		52		0
			償還金利子			0		0		0		0
١_			人件費合計(①+②	2)+(3)		19,468		19,169		19,502		20,666
コス	+		①常時勤務職員	等の給与等		18,707		18,371		18,520		19,746
Î,	支出		②会計年度任用	職員の報酬等		0		0		0		0
•			③退職金相当額	頁		761		798		982		920
		(2)	見金を伴わない支出	(千円)		3,618		-183		15		-7
			①減価償却費			0		0		0		0
			②退職給与引当金	繰入額		3,618		-183		15		-7
			③不納欠損額			0		0		0		0
			④その他()		0	0			0	0	
市	え1ノ	人あ	たりの負担額 A/人	口(円)	54.12	427,501	44.34	429,317	45.19	433,060	47.48	435,121

	指	総合防災訓練参加者数	目標	600	単位	600	単位	600	単位	600	単位
成果	標		実	604	単位	中止	単位	540	単位	中止	単位
実					<u></u>		<u> </u>		人		1
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			38,30	7.95		-	36,23	8.89		_

- ※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
- ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
- ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
- ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

1)	訓練に変化をつけて,防災意識の向上につなげること。
2)課題解決のため の今後の取組	防災に関する基礎的知識及びスキル,防災意識の向上をはかること。

6	事	務事業の評価と今後の方針						
		防災体制の強化と住民の防災意識の維持・向上が必要						
E	T.							
一位								
III	ш							
		事業の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
		継続して防災訓練を実施し、防災体制の強化と住民の防災意識を高める。						
		世間につく 2019人間 1019人(下中) マンカス 1111年 1111年						
4								
往								
0								
ブ								
金	†							

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

	T ACC TO COME TO CONTRACT TO THE STATE OF TH	業務見直しの視点等							
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク影響度 I	リスク影響度Ⅱ				
17	地区防災拠点本部会議の開催について	無	無		3				
18	地区総合防災訓練の開催について	無	無	3	3				
19	自主防災組織防災資機材購入奨励補助金申請の取次に関すること	無	無	1					

※リスク影響度 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク影響度 Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

<u>7</u>	部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2021/8/5
----------	----	-------	----	------	-----	----------